

# 2022 愛知パラ陸上競技フェスティバル 開催要項

## 【WPA 公認】

COVID - 19 の対応策について

観客の受け入れの有無については追って決定し、愛知パラ陸上競技協会ホームページで発表する。

<https://aichipara.web.fc2.com/>

競技会開催に向けて十分な注意を払い準備を進めるが、COVID - 19 の感染拡大状況によっては、競技会の開催が中止になる場合がある。同協会ホームページで最新の情報を入手すること。

なお、運営は日本パラ陸上競技連盟「陸上競技活動再開のガイダンス」に準拠し行う。ガイダンス最新版は、日本パラ陸上競技連盟ホームページ

<https://jaafd.org/committee/secretariat/20200731-001-146> に掲載をしているので、競技会参加者は、必ず事前にお読み頂き、感染症対策を徹底し上での参加をお願いする。また、今後はガイダンスの更新により、大会要項を変更する可能性がある。

### 開催目的

障がい者の陸上競技における競技力向上を図るため、国際規則に則った競技会を開催することで愛知県の陸上競技への志向意欲をより高めるとともに、パラリンピック競技の普及と理解、スポーツを楽しめる環境作りを目指す

- 1 主 催 愛知パラ陸上競技協会
  - 2 共 催 一般財団法人愛知陸上競技協会  
一般社団法人日本パラ陸上競技連盟
  - 3 後 援(予定) 愛知県 一宮市 一宮市教育委員会  
日本福祉大学  
特定非営利活動法人日本知的障がい者陸上競技連盟
  - 4 主 管 尾張陸上競技協会
  - 5 大会協賛(予定) 豊島(株) NPO 法人イエロー・エンジェル
  - 6 協 力(予定) 中部・東海パラ陸上競技協会 愛知県障害者スポーツ指導者協議会  
日本福祉大学スポーツ科学部 日本福祉大学陸上競技部
  - 7 期 日 2022年7月10日(日) 雨天実施
  - 8 会 場 いちい信金スポーツセンター(愛知県一宮総合運動場陸上競技場)  
〒491-0804 愛知県一宮市千秋町佐野字向農 756
  - 9 実施種目 100m 400m 800m 1500m 5000m 走幅跳 やり投 砲丸投  
・トラック競技はタイムレースとする  
・参加者数によりクラスをコンバインドして実施することがある
  - 10 参加資格について
    - (1) 2022年度 一般社団法人日本パラ陸上競技連盟 登録者
    - (2) 2022年度 特定非営利活動法人日本知的障がい者陸上競技連盟 登録者  
ダウン症の診断を有する者は、100m、走幅跳に出場することができる
    - (3) 上記以外で、主催者(愛知パラ陸協)が認めた IPC 登録を保持する国内競技者
    - (4) 上記(1)(2)の未登録パラアスリート。チャレンジアスリートクラスとして出場することができる
    - (5) 上記(1)(2)の未登録パラアスリートで、ダウン症の診断を有する者。チャレンジアスリートクラスとして 100m、走幅跳に出場することができる。なお、診断書を申込時に提出すること
- ※ただし、エントリー数の関係で競技運営上困難が生じた場合は、上記の参加資格を有する競技者であっても参加を制限する場合がある

## 11 競技規則について

- ・2022-2023 World Para Athletics (WPA) 競技規則及び World Athletics (WA) 競技規則（パラリンピック種目以外）並びに本競技会申し合わせ事項により実施する
- ・ダウン症の部に関しては、2022 年度日本陸上競技連盟競技規則並びに、2022 年度全国障害者スポーツ大会競技規則を参考にするとともに、本競技会申し合わせ事項により実施する。また、小学生については、全国小学生陸上競技交流大会のルールに準じて実施する

※注) 参加の拒否・棄権については、WPA競技規則 5 条 4 / WA競技規則TR 4 条の通りとする。

やむを得ず棄権する場合には欠場届をTICに提出する

- ・ユニフォームのロゴをはじめ広告商標については、WAまたはWPAの広告規程のいずれかを遵守すること
- ・靴底の厚さが規定を超えるシューズでの出場は認められない
- ・本競技会では、スタート・インフォメーション・システム (SIS) を使用しないため、スターティング・ブロックの使用が必須のクラスにおいては、WR(世界記録)・AR(アジア記録)が認められない。ただし、WPA ランキングの対象にはなる
- ・競技規則及び規程のリンク <https://jaafd.org/sports/basic-knowledge#rule>

## 12 参加料について

- ・IPC 登録選手 1 人 1 種目 2,000 円、追加種目は 1,000 円とする
- ・IPC 未登録選手 1 人 1 種目 1,000 円、追加種目は 1,000 円とする
- ・参加料は延期や中止に関わらず、原則返金しない
- ・申込期日である 5 月 25 日 (水) までに必ず振込を完了すること
- ・当日現金の受け渡しはしない
- ・振込み手数料は各自で負担すること
- ・振込者名と参加者名は同一名にすること
- ・団体登録の場合は、代表者名で振込むこと

【振込先】	あいち中央農業協同組合 (JAあいち中央) 碧南中支店
店番	351
普通	0078889
口座名	愛知パラ陸上競技協会 代表 岩田昇

13 申込期日について 2022年 4月25日 (月) ~ 5月25日 (水)

14 申込方法について <https://aichipara.web.fc2.com/events.html>

- ・下記のいずれかの方法で申し込むこと

### ①【申込書の送信 (Excel ファイル)】

- ・愛知パラ陸上競技協会 HP より「2022 愛知パラ陸上競技フェスティバル」の申込書式をダウンロードし、必要事項を記入の上、下記のアドレスにこの申込書を添付してメール送信する

アドレス: [aichi.para138@gmail.com](mailto:aichi.para138@gmail.com)

※Excel ファイルは PDF 等に加工せずそのまま送信すること

### ②【フォームによるエントリー】

- ・愛知パラ陸上競技協会 HP より「2022 愛知パラ陸上競技フェスティバル web 申込エントリーフォーム」から必要事項を記入の上送信する

## 15 申込注意事項について

- (1) HP に掲載した『参加者厳守事項』を確認の上、申し込むこと。遵守できない場合は、競技会からの退場を命じる場合もある

- (2) 選手1名につき、コーチ（又は生活支援者、又はトレーナー等）1名まで登録することができるため、申込時に必ず名前を明記すること
- (3) T/F11（視覚障害）クラスの競技者は、申込時に必ずガイドランナー、アシスタント（コーラー、エスコート）の名前を明記すること。T/F12、F32-F33、F52-F54クラスの競技者において、ガイドランナー、アシスタント（コーラー、エスコート）が必要の際も同様とする。なお、ガイドランナー等は、各自で確保すること
- (4) （2）（3）に該当する者は、『体調管理チェックシート』『症状チェック表』『同意書』の提出が必須のため、愛知パラ陸上競技協会 HP より各自ダウンロードし、記入したものを当日受付に提出すること。提出がない場合は、競技会への出場並びに競技場内への出入りをお断りする
- (5) （2）（3）に該当する者は、選手と一緒に受付し、リストバンドを受け取る。コロナ禍における競技会のため、密を避ける手段として、入場者の人数管理並びにエリアコントロールを厳しく行うことにご理解とご協力をお願いしたい
- (6) 申込締切後の種目変更は一切受け付けない
- (7) T70（聴覚障害）クラスで使用する「光刺激スタートシステム」は、主催者側では準備をしない
- (8) 2022年度登録番号を必ず明記すること
- (9) 申込期日までに参加料の振込完了が確認できない場合は、申込を受け付けない
- (10) 6月上旬をめどに、申込受付番号をメールにて送信する（アスリートビブスの番号とは異なる）。受付時に、申込受付番号を受付担当者に伝えた後、プログラム、アスリートビブス等を受け取る
- (11) 下記の遵守事項を確認した上で申し込むこと。申し込みが完了した時点で同意したものとみなす

#### 遵守事項

1. 競技規則並びに本競技会申し合わせ事項を守り、競技者としての自覚をもち競技する
2. 競技会中の愛知パラ陸上競技協会の許可した報道機関の撮影及び録音、並びに放映及び放送について受け入れる
3. 愛知パラ陸上競技協会公式のSNS及び関係機関への写真の掲載について了承する

#### 16 ダウン症の介助について

- (1) 「全国障害者スポーツ大会競技規則 陸上競技 第6条 助力」に則り、介助者による競技中の助力行為は認められない。助力を受けた競技者は失格とする  
<競技規則の解説 陸上競技 第5節 介護者の役割 一部抜粋>  
「スポーツへの参加を通じた社会参加の推進という目的を踏まえ、原則として競技者自身が一人で行動できるように指導・助言頂いているところである。介助者は、衣服の脱着や移動等において競技者が困難を要する事柄に限り介助する事ができる」  
障害の種類や程度等の理由により介助者による補助や指示がどうしても必要な競技者については、上記内容を理解した上で、申し込み時にリクエスト申請用紙を記入し提出すること。もしくは競技会当日TICに申請用紙を提出し主催者の許可を受けること。受理された場合は、主催者側で用意したビブスを着用し、介助にあたる事ができる。その際、競技エリアでは、競技役員の指示に従うこと
- (2) スターティング・ブロック、マーカー設置が困難な者は「スターティング・ブロック設置申請用紙」「フィールドマーカー設置申請用紙」を記入し、招集時に提出すること。（各用紙はTICに設置）  
※申込時に、メールにて事前問い合わせも可能

## 17 記録証について

- ・希望者には記録証を1枚100円で発行する（当日受付にてその旨を伝えること）

## 18 クラス分けについて

- ・本競技会では、一般社団法人日本パラ陸上競技連盟公認国内クラス分けは実施しないがクラス分けについての相談ブースを設ける

## 19 ドーピング検査（以下、JADA からの注意喚起文による）について

- (1) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である
- (2) 本競技会参加者（18歳未満の競技者含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなす
- (3) 本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯すること。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のウェブサイト（<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>）からダウンロードできる。18歳未満の競技者は、ドーピング検査の対象となった際には、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出すること。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査終了後7日以内にJADA事務局へ郵送で提出すること。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続きに一切影響がないものとする
- (4) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること
- (5) 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意すること
- (6) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト（<http://www.playtruejapan.org>）にて確認すること

## 20 欠場届について

- ・愛知パラ陸上競技協会 HP より【欠場届】のフォームをダウンロードする
- ・申込締切後から競技会前日までに欠場が明らかになった場合は、欠場届に必要な事項を記載の上、下記アドレスに送信する  
アドレス：[aichi.paral38@gmail.com](mailto:aichi.paral38@gmail.com)
- ・競技会当日に欠場する場合は、出場する競技の招集開始時刻前までにTICに欠場届を提出する

## 21 個人情報の取り扱いについて

- (1) 主催者は、個人情報の保護に関する法令及び関連法令等を遵守し個人情報を取り扱う。なお、取得した個人情報は、競技会出場の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に使用する

- (2) 競技会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者が承認した第三者が競技会運営及び宣伝等の目的で、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある

22 傷害保険の加入について

- ・主催者において傷害保険に一括加入する。競技会では、応急処置しかできないので、参加に当たっては医師の診断を受けるなど自己の責任において健康と安全に十分留意すること

23 体験コーナーの実施について

- ・競技場外（スタンド南側）において計画中。内容が決定次第、HPにて告知する

24 その他

- (1) 本競技会は、World Para Athletics 公認競技会として実施する
- (2) IPC Athletics ライセンス登録及び国際クラス分けが終了している選手は、そのクラスで行った競技の記録が IPC 公認記録となる
- (3) 出場クラス
  - ・ステイタスを持たない者は、クラス分けのないオープンクラスでレースをする
- (4) ガイドランナーの変更
  - ・招集完了時刻の1時間前までに変更届を提出すること。変更届は愛知パラ陸上競技協会 HP に掲載する
- (5) 駐車場
  - ・駐車場における事故等は一切自己責任とする。係員の誘導に従い、レーサー等の搬入・搬出についても十分留意すること
- (6) 選手受付
  - 7月 9日（土）15時～18時 いちい信金スポーツセンター陸上競技場
  - 7月10日（日） 8時15分～ いちい信金スポーツセンター陸上競技場
  - ・申込受付番号を受付にて伝えた後、プログラム、アスリートビブス等を受け取る
  - ・受付にて『体調管理チェックシート』『症状チェック表』『同意書』を提出する
- (7) 練習及びウォーミングアップの時間及び場所
  - 7月 9日（土）15時～18時 いちい信金スポーツセンター陸上競技場
  - 7月10日（日） 8時15分～ いちい信金スポーツセンター陸上競技場及び、多目的グラウンド

※競技会当日の競技場内におけるウォーミングアップは、競技役員の指示に従い、事故や怪我のないように十分留意すること
- (8) 領収書が必要な方は、当日受付に申し出ること
- (9) フィールド競技(座位投てき種目を除く)で8人を超える競技者が競技を行う場合には各競技者は3回の試技が許される。その中で上位の有効な成績を得た競技者8人には、さらに3回の試技が許される。競技者が8人以下の場合には、各競技者に6回の試技が許される
- (10) 競技に必要な用具および道具（アイマスク・アイパッチ・ヘルメット・テザー等）は各自で用意すること。主催者は一切用意しない
  - i) 感染予防の観点から、ガイド等のビブスは各自で用意し着用すること。ビブスは招集時にチェックされ、許可されたもののみ着用可能とする
  - ii) 投てき競技に参加する競技者で炭酸マグネシウムなどの滑り止めが必要な場合は、各自で用意すること
- (11) レーサー等競技用具のロゴ  
レーサーに関しては前輪を含むフレームと後輪に各1ロゴのみ、その他、義足等についてもWPA 広告規定に準ずる。上記規程を逸脱した場合は規程違反となるので十分に注意すること

- (12) ドーピング検査を行うので、指名された競技者は、指示に従うこと
- (13) 荷物を送る場合は、7月8日(金)のみを指定日とする。指定日以外に到着した荷物については、一切受け付けない
  - ※ 荷物の受け渡し及び預かり場所は、競技会場総合受付（管理棟1F）とする
  - ※ 原則的に、各自の荷物は自己責任において管理すること。到着した荷物については、一時的に保管するが故障・破損等については一切責任を負わない
  - ※ 未到着の荷物確認等は、各自が依頼した宅配業者と連絡を取ること
  - ※ 荷物の返送等については、各自で手配し手続きを行うこと
  - ※ 大会終了後の荷物の預かりはできない

・本競技会についての問い合わせは、下記の通りとする（※メールのみ受け付ける）

2022 愛知パラ陸上競技フェスティバル事務局

E-mail aichi.para138@gmail.com